

社会学研究科

研究指導概要

博士前期課程

1. 各セメスタの指導内容

1 セメスタ

- ・指導教授の決定・「学位論文題目届」を提出する。(4月)
- ・指導教員と修士論文のテーマ・方法などについて相談する。
- ・博士前期(修士)課程における研究計画を検討し、先行研究の検討に着手する。
- ・研究テーマに合わせ、科目履修を進め、調査・実験等の方法論を修得する。

2 セメスタ

- ・具体的な研究テーマに関して資料収集等を進め、当該分野の先行研究の検討を深め、学会での発表や論文投稿を目指し研究を具体化する。
- ・研究課題の意義・手法・先行研究などについて報告・討論し、研究者としてのプレゼンテーション力を養う。
- ・修士論文の方向性について指導教員と相談する(「研究指導」等)

3 セメスタ

- ・「学位論文題目届」を提出する。(4月)
- ・指導教員と修士論文のテーマおよび内容などについて相談・確認する。
- ・資料収集・先行研究等の検討を続け、研究の視座・論理・手法の妥当性を検証し、必要に応じ実証的な知見を得たうえで、研究成果を取りまとめる。

4 セメスタ

- ・研究の精度を高め、修士学位論文にまとめる。
- ・修士論文「審査願」に指導教授の署名・捺印を受け(修士論文提出時に必要・おおむね12月下旬～1月はじめ)、修士論文を「論文要旨」等とともに提出する。(1月上旬)
- ・口頭試験を受ける。(1月下旬～2月上旬)

2. 論文報告会(論文発表会)等の概要と発表の要件等

<社会学専攻>

- ・「研究指導」等の場で年1～2回程度、中間報告を行う。

<社会心理学専攻>

- ・各学年において、年1～2回の中間報告会で進捗状況の報告を義務づける。また修士論文の提出後には、最終報告会で論文内容について報告することを義務づける。

<福祉社会システム専攻>

- ・2年次に専攻全体の修士論文中間報告会を7月と1月の年2回開催し、指導教授以外からも指導を受ける機会を設ける。
- 理論と実践の融合を具体的な研究テーマに纏め上げた成果を修士論文中間報告会で発表する。

3. 特定課題研究論文

社会学専攻、福祉社会システム専攻では、修士学位論文に代えて特定課題研究論文の提出を認めている。

『特定課題研究論文』とは、「特定の課題について、実践的に調査・研究した論文」をいう。

- (1) 特定課題研究論文は、12,000字以上のものを3本提出する。
- (2) 修士学位論文または特定課題研究論文については、原則として入学時に選択する(2年次の7月末まで変更を認める)。
- (3) 修了単位として、社会学専攻は30単位以上、福祉社会システム専攻は36単位以上修得(見込)していること。

<社会学専攻>

- ①博士後期課程進学希望者は、修士学位論文を選択すること。
- ②特定課題研究論文の1・2・3本目については、主指導教授の指示を受け、適切な時期に、主・副指導教授に直接提出すること。また、3本まとめたものを、下記の通り、修士学位論文に準じた時期に、大学院教務課に提出する必要がある。3本まとめたものの提出にあたっては、提出時期・様式とも修士学位論文に準ずる。

題目届提出締切	論文提出時期（3本まとめたもの）	提出先
4月	修士学位論文提出時期に同じ	大学院教務課

③特定課題研究論文を選択した場合の研究指導スケジュールは、修士学位論文を選択した場合に準ずる。

<福祉社会システム専攻>

詳細は、入学ガイダンス時に説明する。

特定課題研究論文の審査は、修士論文の審査基準に準じる。

博士後期課程

1. 各セメスタの指導内容（モデルケース）

1 セメスタ

- ・博士後期課程における研究テーマの意義と展開を検討する。
- ・博士後期課程における研究計画を立案する。

2 セメスタ

- ・研究テーマに即して資料収集等を進めるとともに、当該分野の先行研究の検討を深める。
- ・指導教授と相談の上、学会での発表・論文作成を目指して研究を具体化・実施する。

3 セメスタ

- ・資料収集等を進め、かつ知見を深め広げるための先行研究等の検討を続ける。
- ・指導教授と相談の上、学会での発表・論文作成を目指して研究を具体化・実施する。

4 セメスタ

- ・資料収集等を進め、かつ知見を深め広げるための先行研究等の検討をまとめる。
- ・指導教授と相談の上、学会での発表・論文作成を目指して研究を具体化・実施する。
- ・この時期までに査読付き雑誌に最低1本の論文を投稿・掲載されるよう努力する

5 セメスタ

- ・主指導教授が、研究科委員会の承認のもとに、2名以上の本学教員（原則として所属する専攻の博士後期課程研究指導担当教員）とともに課程博士論文提出指導小委員会を構成し、論文が本審査を受けるに値するかどうかの審査が行われる。
- ・指導教授と相談の上、6月末ごろまでに博士論文の下書きを完成させる。

6 セメスタ

- ・課程博士論文提出指導小委員会からの、本審査を受けるに値すると判断した旨の通知を受け、博士論文の本審査にむけて、論文内容を修正し、学位論文を提出し（11月上旬）、審査を受ける。

2. 論文報告会（論文発表会）等の概要と発表の要件等

- ・毎年1 - 2回の間報報告を義務づける。
- ・論文提出後に開催される公聴会に参加し、発表する。

社会学研究科 社会学専攻・社会心理学専攻

専門社会調査士資格の取得について

専門社会調査士とは、下記の要件を満たした者について、一般社団法人 社会調査協会（以下、社会調査協会と呼称）に申請し、社会調査協会が認定する資格である。

■資格申請のための要件

(1) 社会調査士資格を有すること。

〔2016年度以前入学生〕

社会調査士資格を有していない場合であっても、社会調査士資格の標準カリキュラムに対応する科目の単位を取得していれば、専門社会調査士資格を取得する際、同時に申請することができる（この場合、以下「E」・「F」科目は選択制、「G」科目は不要）。

また、所定の手続（「許可願」を提出）を行うことによって、本学社会学部で開講する社会調査士資格の下記科目を履修することができる。詳細は掲示で確認すること。

社会調査士資格の標準カリキュラム（社会学部開講科目）

区分	本学社会学部開講科目名	備考
A	社会調査入門 A / 社会調査入門 I	社会調査入門 I・II はセット履修
B	社会調査入門 B / 社会調査入門 II	
C	統計情報処理および実習 I（第1部） 統計情報処理および実習（第2部）	いずれか1科目で可
D	社会統計学	いずれか1科目で可
E	社会統計解析法	
F	質的調査法	
G	社会調査および実習 / 社会調査および実習 A・B	専門社会調査士資格を同時申請する場合は不要。 社会調査および実習 A・B は通年で履修すること。

※ 特記がない限り、第1部・第2部双方で開講

※ 希望する曜時限の科目が学部生で定員を超える場合等は、履修不可あるいは別の曜時限の同一科目に変更となることがある。

〔2017年度以降入学生〕

上記学部開講科目の履修を希望する場合は、所定の選考を経た上で、学部科目等履修生（科目履修生／諸資格履修生）として履修が認められる。

詳しくは p.66 「21. 大学院生の学部開講科目の履修について」を参照すること。

(2) 以下の専門社会調査士科目「6科目」（12単位）を履修し、かつ単位を取得すること。

（2014年度以前入学生は、入学年度の履修要覧を参考にすること）

①社会学専攻の場合

区分	社会学専攻開講科目名	単位数
H	社会学特論Ⅲ A	2 単位
	社会学特論Ⅲ B	2 単位
I	社会学特論Ⅳ A	2 単位
	社会学特論Ⅳ B	2 単位
J	社会学特論Ⅴ	2 単位
	社会学特論Ⅵ	2 単位

②社会心理学専攻の場合

区分	社会学専攻開講科目名	単位数
H	社会心理学研究法ⅡA	2単位
	社会心理学研究法ⅡB	2単位
I	社会心理学研究法ⅢA	2単位
	社会心理学研究法ⅢB	2単位
J	社会心理学研究法Ⅳ	2単位
	社会心理学研究法Ⅴ	2単位

(3) 社会調査結果を用いた研究論文（修士論文を含む）を執筆すること。

- ・ここで言う社会調査とは、定量調査あるいは定性調査を指し、他者の調査したデータの二次的利用は含まない。
- ・定性調査には、内容分析、聞き取り調査、参与観察法、ドキュメント分析、フィールドワーク、インタビュー、ライフストーリー分析、会話分析などを含む。
- ・修士論文以外の研究論文とは、原則として学術団体の学会誌に、査読を経て掲載された研究論文を指す。
- ・申請時には、研究論文（修士論文を含む）2部（同じものを2部）の提出が必要である。

■申請手続

大学院教務課を通じて社会調査協会に申請する。

「申請書類・提出方法・提出期間」の詳細は、2020年1月頃大学院教務課の掲示で確認すること。

申請に必要な書類

- ① 専門社会調査士認定申請書 ★
 - ② 履歴書 ★
 - ③ 研究論文概要説明書（修士論文を含む） ★
 - ④ 研究論文（修士論文を含む）同じものを2部
 - ⑤ 単位取得・修士修了を証明する書類 ☆
 - ⑥ 手数料振り込み後の振替払込請求書兼受領証のコピー ☆（注）
- 【以下、社会調査士資格を同時に申請する場合のみ】
- ⑦ 社会調査士認定申請書 ★
 - ⑧ 大学での単位取得・卒業を証明する書類 ☆

★：社会調査協会のホームページ（<http://jasr.or.jp/>）よりフォームをダウンロード、記入

☆：大学院教務課で入手

（注） 大学院教務課で配付する振込用紙で、手数料を振り込み、振替払込請求書兼受領証のコピーを①に貼り付けること。

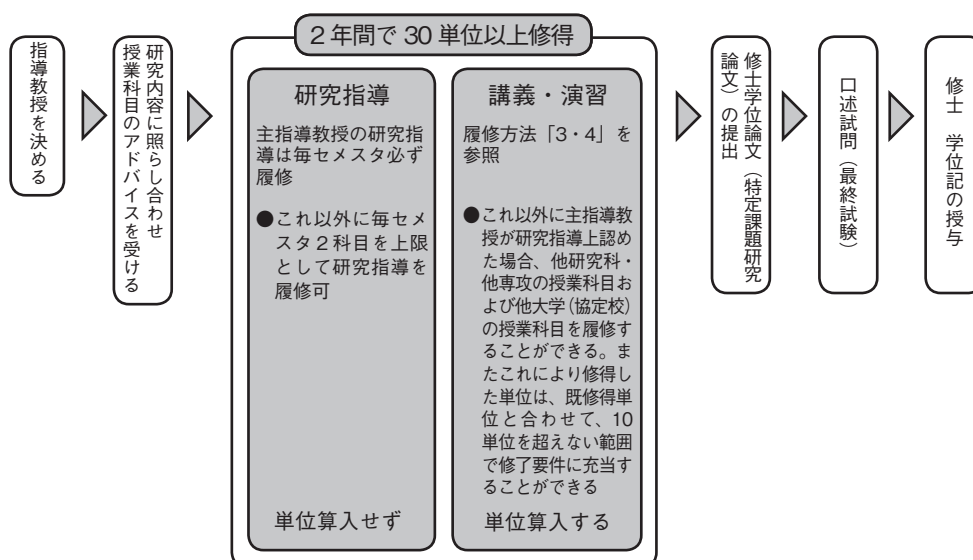
※ 手数料は、以下のとおり。

- ・ 社会調査士資格を取得している学生 ： 32,400円
- ・ 社会調査士資格を取得していない学生 ： 43,200円

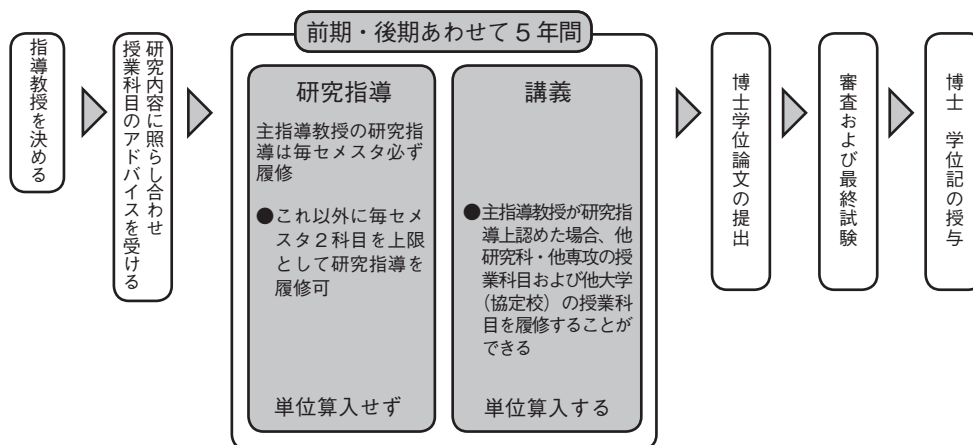
（いずれも2018年度参考）

社会学専攻

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える
 ※本専攻では、授業内容の理解や自身の研究を一層深めるために、授業及び研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

社会学専攻

博士前期課程

	授業科目・研究指導	サブタイトル	単位	相 ナンバリング	学期	講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
基礎科目	原書講読ⅠA	現代社会学分野	2	SOC601	春秋	講義	教授	中山 伸 樹	
	原書講読ⅠB		2	SOC602					
	原書講読ⅡA		2	SOC603					
	原書講読ⅡB		2	SOC604					
	原書講読ⅢA	社会文化共生学分野	2	SOC605	春秋	講義	教授	山 本 須美子	
	原書講読ⅢB		2	SOC606					
	原書講読ⅣA	社会情報学分野	2	SOC607	春秋	講義	非常勤講師	荒 川 敏 彦	本年度休講
	原書講読ⅣB		2	SOC608					
	社会学特論ⅠA	社会科学方法論	2	SOC609	春秋	講義	教授	栗 山 和 子	
	社会学特論ⅡA	情報検索・データベース論	2	SOC610					
	社会学特論ⅢA	社会調査法	2	SOC611	春秋	講義	教授(兼任)	大 谷 奈緒子	
	社会学特論ⅢB		2	SOC612					
	社会学特論ⅣA	統計解析および多変量解析	2	SOC613	春秋	講義	非常勤講師(兼任)	久 保 沙 織	
	社会学特論ⅣB		2	SOC614					
	社会学特論ⅤA	質的調査法1	2	SOC615	春秋	講義	教授	長 津 一 史	
	社会学特論ⅤB	質的調査法2	2	SOC616					
外国語表現法ⅠA	英語ライティング	2	FLE601	春秋	講義	非常勤講師	トバロフ リュボミール		
外国語表現法ⅠB	英語プレゼンテーション	2	FLE602						
社会学特論ⅦA	現代社会思想論	2	SOC616	春秋	講義			本年度休講(隔年開講)	
社会学特論ⅦB		2	SOC617						
社会学特論ⅧA	現代家族社会学	2	SOC618	春秋	講義	教授	西 野 理 子	社会学研究指導ⅠA/Bと共通	
社会学特論ⅧB		2	SOC619						
社会学特論ⅨA	現代文化社会学	2	SOC620	春秋	講義	教授	平 島 み さ	社会学研究指導ⅡA/Bと共通	
社会学特論ⅨB		2	SOC621						
社会学特論ⅩA	現代地域社会学	2	SOC622	春秋	講義	准教授	西 野 淑 美	社会学研究指導ⅢA/Bと共通	
社会学特論ⅩB		2	SOC623						
社会学特論ⅪA	特別講義	2	SOC624	春秋	講義	非常勤講師	品 田 知 美	集中講義	
社会学演習ⅠA	現代社会学理論	2	SOC625						
社会学演習ⅠB	現代組織社会学	2	SOC626	春秋	演習	教授	宇都宮 京 子	社会学研究指導ⅣA/Bと共通	
社会学演習ⅡA		2	SOC627						
社会学演習ⅡB	現代犯罪社会学	2	SOC628	春秋	演習	准教授	小 山 裕	社会学研究指導ⅤA/Bと共通	
社会学演習ⅢA		2	SOC629						
社会学演習ⅢB	現代宗教社会学	2	SOC630	春秋	演習	准教授	本 田 宏 治	社会学研究指導ⅥA/Bと共通	
社会学演習ⅣA		2	SOC631						
社会学演習ⅣB	現代国際社会学	2	SOC632	春秋	演習	教授	高 橋 典 史	社会学研究指導ⅦA/Bと共通	
社会学演習ⅤA		2	SOC633						
社会学演習ⅤB	2	SOC634	春秋	演習	教授	米 原 あ き	社会学研究指導ⅧA/Bと共通		
社会文化共生学コース科目	文化人類学特論ⅠA	社会文化共生論	2	CUA601	春秋	講義			本年度休講
	文化人類学特論ⅠB		2	CUA602					
	文化人類学特論ⅡA	文化共生史	2	CUA603	春秋	講義	教授	三 沢 伸 生	
	文化人類学特論ⅡB		2	CUA604					
	文化人類学特論ⅢA	環境共生論	2	CUA605	春秋	講義			本年度休講
	文化人類学特論ⅢB		2	CUA606					
	文化人類学特論ⅣA	地域共生論	2	CUA607	春秋	講義	教授	小 林 正 夫	文化人類学研究指導ⅤA/Bと共通
	文化人類学特論ⅣB		2	CUA608					
	文化人類学特論ⅤA	社会貢献概論	2	CUA609	春秋	講義	教授	浜 本 篤 史	文化人類学研究指導ⅠA/Bと共通
	文化人類学特論ⅤB		2	CUA610					
	文化人類学特論ⅥA	民族誌学	2	CUA611	春秋	講義	教授	長 津 一 史	文化人類学研究指導ⅥA/Bと共通
	文化人類学特論ⅥB		2	CUA612					
	文化人類学特論ⅦA	文化人類学	2	CUA613	春秋	講義	教授(兼任)	松 本 誠 一	
	文化人類学特論ⅦB		2	CUA614					
	文化人類学特論ⅧA	特別講義	2	CUA615	春秋	講義	非常勤講師	田 中 雅 子	集中講義
	文化人類学特論ⅧB	社会貢献組織論	2	CUA616					
	文化人類学演習ⅠA	社会人類学	2	CUA617	春秋	講義	非常勤講師	桔 川 純 子	
	文化人類学演習ⅠB		2	CUA618					
	文化人類学演習ⅡA	教育人類学	2	CUA619	春秋	演習			本年度休講
	文化人類学演習ⅡB		2	CUA620					
文化人類学演習ⅢA		2	CUA621	春秋	演習	教授	山 本 須美子	文化人類学研究指導ⅢA/Bと共通	
文化人類学演習ⅢB		2	CUA622						

	授業科目・研究指導	サブタイトル	単位	相 番 ナンバリング	学期	講義・演習の別	職 名	担 当 教 員	備 考
メディアコミュニケーション学 コース科目	社会情報学特論ⅠA	マス・コミュニケーション論	2	SOC635	春秋	講義	教授	長 広 美	社会情報学研究指導ⅤA/Bと共通
	社会情報学特論ⅠB		2	SOC636	春秋	講義	教授	長 広 美	社会情報学研究指導ⅤA/Bと共通
	社会情報学特論ⅡA	広 告 論	2	SOC637	春秋	講義	教授	菌 部 靖 史	社会情報学研究指導ⅥA/Bと共通
	社会情報学特論ⅡB		2	SOC638	春秋	講義	教授	菌 部 靖 史	社会情報学研究指導ⅥA/Bと共通
	社会情報学特論ⅢA	社 会 情 報 学	2	SOC639	春秋	講義	教授	中 村 功	社会情報学研究指導ⅢA②/B②と共通
	社会情報学特論ⅢB		2	SOC640	春秋	講義	教授	中 村 功	社会情報学研究指導ⅢA②/B②と共通
	社会情報学特論ⅣA	情 報 学	2	SOC641	春秋	講義			本年度休講
	社会情報学特論ⅣB		2	SOC642	春秋	講義			本年度休講
	社会情報学特論Ⅴ	特 別 講 義	2	SOC643	春秋	講義			本年度休講
	社会情報学演習ⅠA	マス・コミュニケーション論	2	SOC644	春秋	演習	教授	大 谷 奈 緒 子	社会情報学研究指導ⅠA/Bと共通
	社会情報学演習ⅠB		2	SOC645	春秋	演習	教授	大 谷 奈 緒 子	社会情報学研究指導ⅠA/Bと共通
	社会情報学演習ⅡA	ジャーナリズム論	2	SOC646	春秋	演習	教授	水 野 剛 也	社会情報学研究指導ⅡA/Bと共通
	社会情報学演習ⅡB		2	SOC647	春秋	演習	教授	水 野 剛 也	社会情報学研究指導ⅡA/Bと共通
	社会情報学演習ⅢA	社 会 情 報 学	2	SOC648	春秋	演習	教授	小 笠 原 盛 浩	社会情報学研究指導ⅢA①/B①と共通
	社会情報学演習ⅢB		2	SOC649	春秋	演習	教授	小 笠 原 盛 浩	社会情報学研究指導ⅢA①/B①と共通
	社会情報学演習ⅣA	情 報 学	2	SOC650	春秋	演習	教授	海 野 敏	社会情報学研究指導ⅣA/Bと共通
	社会情報学演習ⅣB		2	SOC651	春秋	演習	教授	海 野 敏	社会情報学研究指導ⅣA/Bと共通
	現代社会学 コース研究指導	社会学研究指導ⅠA	現代家族社会学		REG601	春秋		教授	西 野 理 子
社会学研究指導ⅠB				REG602	春秋		教授	西 野 理 子	
社会学研究指導ⅡA		現代文化社会学		REG603	春秋		教授	平 島 み さ	
社会学研究指導ⅡB				REG604	春秋		教授	平 島 み さ	
社会学研究指導ⅢA		現代地域社会学		REG605	春秋		准教授	西 野 淑 美	
社会学研究指導ⅢB				REG606	春秋		准教授	西 野 淑 美	
社会学研究指導ⅣA		現代社会学理論		REG607	春秋		教授	宇 都 宮 京 子	
社会学研究指導ⅣB				REG608	春秋		教授	宇 都 宮 京 子	
社会学研究指導ⅤA		現代組織社会学		REG609	春秋		准教授	小 山 裕	
社会学研究指導ⅤB				REG610	春秋		准教授	小 山 裕	
社会学研究指導ⅥA		現代犯罪社会学		REG611	春秋		准教授	本 田 宏 治	
社会学研究指導ⅥB				REG612	春秋		准教授	本 田 宏 治	
社会学研究指導ⅦA		現代宗教社会学		REG613	春秋		教授	高 橋 典 史	
社会学研究指導ⅦB				REG614	春秋		教授	高 橋 典 史	
社会学研究指導ⅧA		現代国際社会学		REG615	春秋		教授	米 原 あ き	
社会学研究指導ⅧB				REG616	春秋		教授	米 原 あ き	
社会文化共生学 コース研究指導	文化人類学研究指導ⅠA	社会貢献概論		REG617	春秋		教授	浜 本 篤 史	
	文化人類学研究指導ⅠB			REG618	春秋		教授	浜 本 篤 史	
	文化人類学研究指導ⅡA	社会人類学		REG619	春秋				本年度休講
	文化人類学研究指導ⅡB			REG620	春秋				本年度休講
	文化人類学研究指導ⅢA	教育人類学		REG621	春秋		教授	山 本 須 美 子	
	文化人類学研究指導ⅢB			REG622	春秋		教授	山 本 須 美 子	
	文化人類学研究指導ⅣA	社会文化共生論		REG623	春秋				本年度休講
	文化人類学研究指導ⅣB			REG624	春秋				本年度休講
	文化人類学研究指導ⅤA	地 域 共 生 論		REG625	春秋		教授	小 林 正 夫	
	文化人類学研究指導ⅤB			REG626	春秋		教授	小 林 正 夫	
	文化人類学研究指導ⅥA	民 族 誌 学		REG627	春秋		教授	長 津 一 史	
	文化人類学研究指導ⅥB			REG628	春秋		教授	長 津 一 史	

	授業科目・研究指導	サブタイトル	単位	相 ナバリング	学期	講義・ 演習 の別	職 名	担 当 教 員	備考
メディア コミュニケーション 学 コース 研究 指導	社会情報学研究指導ⅠA	マス・コミュニケーション論			春秋		教 授	大 谷 奈 緒 子	
	社会情報学研究指導ⅠB								
	社会情報学研究指導ⅡA	ジャーナリズム論			春秋		教 授	水 野 剛 也	
	社会情報学研究指導ⅡB								
	社会情報学研究指導ⅢA①	社会情報学			春秋		教 授	小笠原 盛 浩	
	社会情報学研究指導ⅢB①								
	社会情報学研究指導ⅢA②	社会情報学			春秋		教 授	中 村 功	
	社会情報学研究指導ⅢB②								
	社会情報学研究指導ⅣA	情 報 学			春秋		教 授	海 野 敏	
	社会情報学研究指導ⅣB								
	社会情報学研究指導ⅤA	マス・コミュニケーション論			春秋		教 授	長 広 美	
	社会情報学研究指導ⅤB								
	社会情報学研究指導ⅥA	広 告 論			春秋		教 授	蘭 部 靖 史	
	社会情報学研究指導ⅥB								

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目(主指導教授1名・副指導教授2名)を上限として、履修・修得することができる(各研究指導は、指定された講義または演習において行う)。
3. 主指導教授が担当する「講義」または「演習」は、同一科目を在学中各2回(8単位)まで履修・単位修得することができ、かつ修得した単位は修了単位として認められる。3回目以降(長期履修学生および原級した場合等)の履修・聴講は、成績および単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、「研究指導」と共通して開講されるものに限る。
4. 履修方法3以外の「講義」または「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができるが、この場合、修了単位として認められるのは、最初に修得した成績および単位のみとする。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学(協定校)の授業科目を履修することができる(同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない)。また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位(既修得単位)と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

■専門社会調査士の資格取得希望者は、pp.218～219を参照のうえ、不明な点があれば、2019年度本学連絡責任者(長津 一史教授)または大学院教務課窓口にも必ず相談すること。

博士後期課程

授業科目・研究指導					講義・演習の別	職名	担当教員	備考	
2014年度以前入学生適用	単位	2015年度以降入学生適用	単位	科目ナンバリング					
社会学特殊研究Ⅰ	4	社会学特殊研究ⅠA	2	SOC701	春秋	講義	教授	宇都宮京子	社会学研究指導ⅠA/Bと共通
		社会学特殊研究ⅠB	2	SOC702	春秋	講義	教授	高橋典史	社会学研究指導ⅠA/Bと共通
社会学特殊研究Ⅱ	4	社会学特殊研究ⅡA	2	SOC703	春秋	講義	教授	高橋典史	社会学研究指導ⅡA/Bと共通
		社会学特殊研究ⅡB	2	SOC704	春秋	講義	教授	高橋典史	社会学研究指導ⅡA/Bと共通
社会学特殊研究Ⅲ	4	社会学特殊研究ⅢA	2	SOC705	春秋	講義	教授	高橋典史	社会学研究指導ⅢA/Bと共通
		社会学特殊研究ⅢB	2	SOC706	春秋	講義	教授	高橋典史	社会学研究指導ⅢA/Bと共通
社会学特殊研究Ⅳ	4	社会学特殊研究ⅣA	2	SOC707	春秋	講義	教授	高橋典史	社会学研究指導ⅣA/Bと共通
		社会学特殊研究ⅣB	2	SOC708	春秋	講義	教授	高橋典史	社会学研究指導ⅣA/Bと共通
社会学特殊研究Ⅴ	4	社会学特殊研究ⅤA	2	SOC709	春秋	講義	教授	高橋典史	社会学研究指導ⅤA/Bと共通
		社会学特殊研究ⅤB	2	SOC710	春秋	講義	教授	高橋典史	社会学研究指導ⅤA/Bと共通
社会学特殊研究Ⅵ	4	社会学特殊研究ⅥA	2	SOC711	春秋	講義	教授	西野理子	社会学研究指導ⅥA/Bと共通
		社会学特殊研究ⅥB	2	SOC712	春秋	講義	教授	西野理子	社会学研究指導ⅥA/Bと共通
文化人類学特殊研究	4	文化人類学特殊研究ⅠA	2	CUA701	春秋	講義	教授	長津一史	文化人類学研究指導ⅠA/Bと共通
		文化人類学特殊研究ⅠB	2	CUA702	春秋	講義	教授	長津一史	文化人類学研究指導ⅠA/Bと共通
文化人類学特殊研究ⅡA	2	文化人類学特殊研究ⅡA	2	CUA703	春秋	講義	教授	山本須美子	文化人類学研究指導ⅡA/Bと共通
文化人類学特殊研究ⅡB	2	文化人類学特殊研究ⅡB	2	CUA704	春秋	講義	教授	山本須美子	文化人類学研究指導ⅡA/Bと共通
社会情報学特殊研究Ⅰ	4	社会情報学特殊研究ⅠA	2	SOC713	春秋	講義	教授	海野敏	社会情報学研究指導ⅠA/Bと共通
		社会情報学特殊研究ⅠB	2	SOC714	春秋	講義	教授	海野敏	社会情報学研究指導ⅠA/Bと共通
社会情報学特殊研究Ⅱ	4	社会情報学特殊研究ⅡA	2	SOC715	春秋	講義	教授	水野剛也	社会情報学研究指導ⅡA/Bと共通
		社会情報学特殊研究ⅡB	2	SOC716	春秋	講義	教授	水野剛也	社会情報学研究指導ⅡA/Bと共通
社会情報学特殊研究Ⅲ	4	社会情報学特殊研究ⅢA	2	SOC717	春秋	講義	教授	中村功	社会情報学研究指導ⅢA/Bと共通
		社会情報学特殊研究ⅢB	2	SOC718	春秋	講義	教授	中村功	社会情報学研究指導ⅢA/Bと共通
社会情報学特殊研究ⅣA	2	社会情報学特殊研究ⅣA	2	SOC719	春秋	講義	教授	長広美	社会情報学研究指導ⅣA/Bと共通
社会情報学特殊研究ⅣB	2	社会情報学特殊研究ⅣB	2	SOC720	春秋	講義	教授	長広美	社会情報学研究指導ⅣA/Bと共通
社会学研究指導Ⅰ		社会学研究指導ⅠA		REG701	春秋		教授	宇都宮京子	
		社会学研究指導ⅠB		REG702	春秋		教授	宇都宮京子	
社会学研究指導Ⅱ		社会学研究指導ⅡA		REG703	春秋		教授	高橋典史	本年度休講
		社会学研究指導ⅡB		REG704	春秋		教授	高橋典史	本年度休講
社会学研究指導Ⅲ		社会学研究指導ⅢA		REG705	春秋		教授	高橋典史	本年度休講
		社会学研究指導ⅢB		REG706	春秋		教授	高橋典史	本年度休講
社会学研究指導Ⅳ		社会学研究指導ⅣA		REG707	春秋		教授	高橋典史	本年度休講
		社会学研究指導ⅣB		REG708	春秋		教授	高橋典史	本年度休講
社会学研究指導Ⅴ		社会学研究指導ⅤA		REG711	春秋		教授	高橋典史	本年度休講
		社会学研究指導ⅤB		REG712	春秋		教授	高橋典史	本年度休講
社会学研究指導Ⅵ		社会学研究指導ⅥA		REG709	春秋		教授	西野理子	
		社会学研究指導ⅥB		REG710	春秋		教授	西野理子	
文化人類学研究指導		文化人類学研究指導ⅠA		REG713	春秋		教授	長津一史	
		文化人類学研究指導ⅠB		REG714	春秋		教授	長津一史	
文化人類学研究指導ⅡA		文化人類学研究指導ⅡA		REG715	春秋		教授	山本須美子	
文化人類学研究指導ⅡB		文化人類学研究指導ⅡB		REG716	春秋		教授	山本須美子	
社会情報学研究指導Ⅰ		社会情報学研究指導ⅠA		REG717	春秋		教授	海野敏	
		社会情報学研究指導ⅠB		REG718	春秋		教授	海野敏	
社会情報学研究指導Ⅱ		社会情報学研究指導ⅡA		REG719	春秋		教授	水野剛也	
		社会情報学研究指導ⅡB		REG720	春秋		教授	水野剛也	
社会情報学研究指導Ⅲ		社会情報学研究指導ⅢA		REG721	春秋		教授	中村功	
		社会情報学研究指導ⅢB		REG722	春秋		教授	中村功	
社会情報学研究指導ⅣA		社会情報学研究指導ⅣA		REG723	春秋		教授	長広美	
社会情報学研究指導ⅣB		社会情報学研究指導ⅣB		REG724	春秋		教授	長広美	

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

- 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
- 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる（各研究指導は、指定された講義において行う）。
- 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認められた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる。

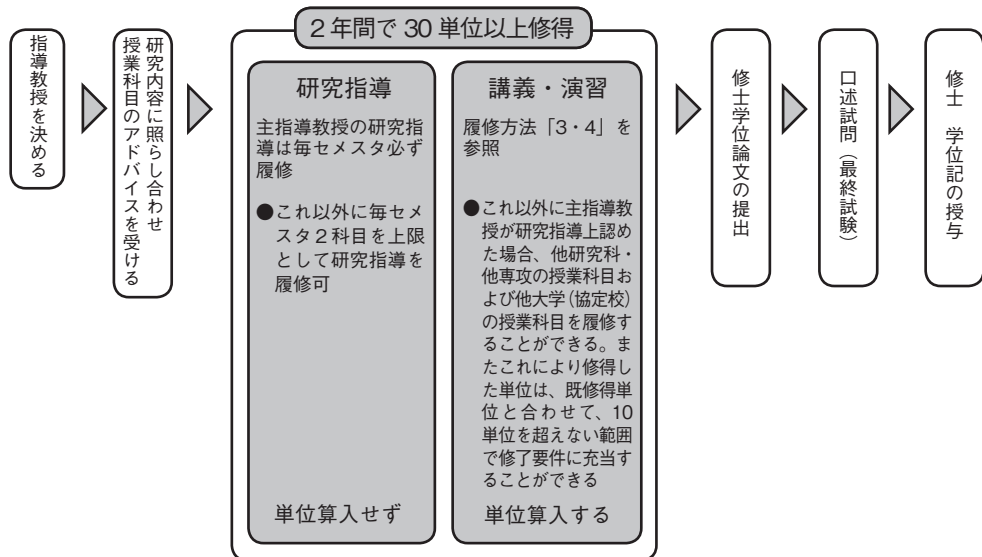
注）通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

■専門社会調査士の資格取得希望者は、pp.218～219を参照のうえ、不明な点があれば、2019年度本学連絡責任者（長津一史教授）または大学院教務課窓口へ必ず相談すること。

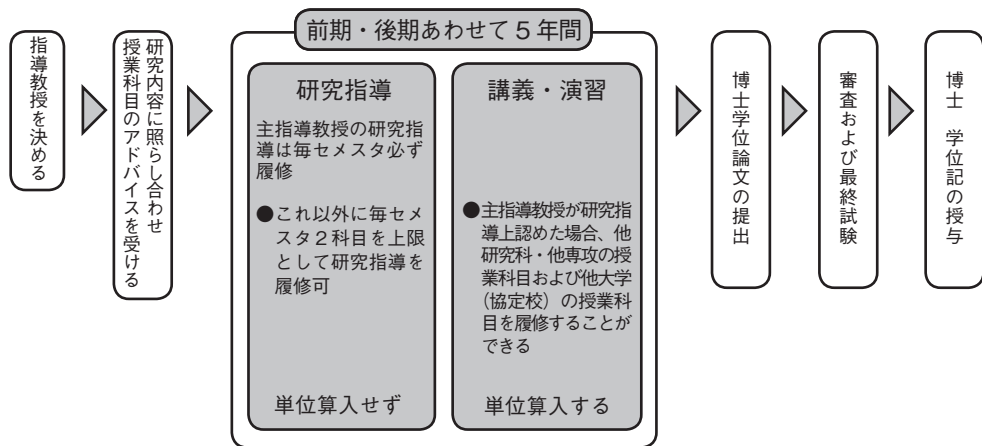
（資格申請のための要件のうち、p.218（2）①の科目は、博士前期課程開講科目のため、修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）

社会心理学専攻

前期課程 履修の流れ



後期課程 履修の流れ



ただし、2014年度以前入学生についてはセメスタを年度に読み替える
 ※本専攻では、授業内容の理解や自身の研究を一層深めるために、授業及び研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

社会心理学専攻

博士前期課程

授業科目・研究指導	サブタイトル	単位	科目ナンバリング	学期	講義・演習の別	職名	担当教員	備考
基礎社会心理学		2	SOP601	春	講義	教授	安藤清志	
外国語表現法A	英語ライティング	2	FLE601	春	講義	非常勤講師(兼任)	トバロフ リュボミール	
外国語表現法B	英語プレゼンテーション	2	FLE602	秋	講義	非常勤講師(兼任)	グラフ デイヴィッド	
社会心理学研究法ⅠA	情報処理	2	SOP602	春	講義	教授	大島 尚	社会心理学研究指導XA/Bと共通
社会心理学研究法ⅠB		2	SOP603	秋	講義	教授	大島 尚	
社会心理学研究法ⅡA	調査法	2	SOC603	春	講義	教授(兼任)	大谷 奈緒子	
社会心理学研究法ⅡB		2	SOC604	秋	講義	教授	山田 一成	
社会心理学研究法ⅢA	統計解析および多変量解析	2	SOC605	春	講義	非常勤講師	久保 沙織	
社会心理学研究法ⅢB		2	SOC606	秋	講義	非常勤講師	久保 沙織	
社会心理学研究法Ⅳ	質的調査法1	2	SOC607	春	講義	教授(兼任)	長津 一史	
社会心理学研究法Ⅴ	質的調査法2	2	SOC608	秋	講義	教授(兼任)	水野 剛也	
社会心理学研究法ⅥA	実験法	2	EXP601	春	講義	非常勤講師	高 史明	
社会心理学研究法ⅥB		2	EXP602	秋	講義	非常勤講師	高 史明	
社会心理学特論ⅠA	認知	2	EXP603		講義			本年度休講
社会心理学特論ⅠB		2	EXP604		講義			本年度休講
社会心理学特論ⅡA	対人関係	2	SOP604	春	講義	教授	片山 美由紀	社会心理学研究指導XI A/Bと共通
社会心理学特論ⅡB		2	SOP605	秋	講義	教授	片山 美由紀	社会心理学研究指導XI A/Bと共通
社会心理学特論ⅢA	発達	2	EDP601	春	講義	教授	久保 ゆかり	社会心理学研究指導VI A/Bと共通
社会心理学特論ⅢB		2	EDP602	秋	講義	教授	久保 ゆかり	社会心理学研究指導VI A/Bと共通
社会心理学特論ⅣA	適応	2	SOP606	春	講義	非常勤講師	坂本 真士	集中講義
社会心理学特論ⅣB		2	SOP607	秋	講義	非常勤講師	坂本 真士	集中講義
社会心理学特論ⅤA	感情・動機づけ	2	EXP605	春	講義	教授	戸梶 亜紀彦	社会心理学研究指導IX A/Bと共通
社会心理学特論ⅤB		2	EXP606	秋	講義	教授	戸梶 亜紀彦	社会心理学研究指導IX A/Bと共通
社会心理学特論ⅥA	精神病理学	2	CLI601	春	講義	准教授	角田 京子	
社会心理学特論ⅥB		2	CLI602	秋	講義	准教授	角田 京子	
社会心理学特論ⅦA	健康	2	CLI603	春	講義	教授	加藤 司	社会心理学研究指導XII A/Bと共通
社会心理学特論ⅦB		2	CLI604	秋	講義	教授	加藤 司	社会心理学研究指導XII A/Bと共通
社会心理学演習ⅠA	態度	2	SOP608	春	演習	教授	北村 英哉	社会心理学研究指導I A/Bと共通
社会心理学演習ⅠB		2	SOP609	秋	演習	教授	北村 英哉	社会心理学研究指導I A/Bと共通
社会心理学演習ⅡA	自己	2	SOP610	春	演習	教授	安藤清志	社会心理学研究指導III A/Bと共通
社会心理学演習ⅡB		2	SOP611	秋	演習	教授	安藤清志	社会心理学研究指導III A/Bと共通
社会心理学演習ⅢA	性格	2	CLI605	春	演習	教授	松田 英子	社会心理学研究指導V A/Bと共通
社会心理学演習ⅢB		2	CLI606	秋	演習	教授	松田 英子	社会心理学研究指導V A/Bと共通
社会心理学演習ⅣA	集団過程	2	SOP612	春	演習	客員教授	堀毛 一也	社会心理学研究指導IV A/Bと共通
社会心理学演習ⅣB		2	SOP613	秋	演習	客員教授	堀毛 一也	社会心理学研究指導IV A/Bと共通
社会心理学演習ⅤA	犯罪	2	CLI607	春	演習	教授	桐生 正幸	社会心理学研究指導VII A/Bと共通
社会心理学演習ⅤB		2	CLI608	秋	演習	教授	桐生 正幸	社会心理学研究指導VII A/Bと共通
社会心理学演習ⅥA	社会意識	2	SOP614	春	演習	教授	山田 一成	社会心理学研究指導VIII A/Bと共通
社会心理学演習ⅥB		2	SOP615	秋	演習	教授	山田 一成	社会心理学研究指導VIII A/Bと共通
社会心理学総合研究A①		1	SEM601	春	演習	教授	安藤清志	
社会心理学総合研究B①		1	SEM602	秋	演習	教授	安藤清志	
社会心理学総合研究A②		1	SEM603		演習			本年度休講
社会心理学総合研究B②		1	SEM604		演習			本年度休講
社会心理学総合研究A③		1	SEM605		演習			本年度休講
社会心理学総合研究B③		1	SEM606		演習			本年度休講
社会心理学総合研究A④		1	SEM607	春	演習	教授	片山 美由紀	
社会心理学総合研究B④		1	SEM608	秋	演習	教授	片山 美由紀	
社会心理学総合研究A⑤		1	SEM609	春	演習	教授	久保 ゆかり	
社会心理学総合研究B⑤		1	SEM610	秋	演習	教授	久保 ゆかり	
社会心理学総合研究A⑥		1	SEM611	春	演習	教授	戸梶 亜紀彦	
社会心理学総合研究B⑥		1	SEM612	秋	演習	教授	戸梶 亜紀彦	
社会心理学総合研究A⑦		1	SEM613		演習			本年度休講
社会心理学総合研究B⑦		1	SEM614		演習			本年度休講
社会心理学総合研究A⑧		1	SEM615	春	演習	教授	北村 英哉	
社会心理学総合研究B⑧		1	SEM616	秋	演習	教授	北村 英哉	

授業科目・研究指導	サブタイトル	単位	科目ナンバリング	学期	講義・演習の別	職名	担当教員	備考
社会心理学総合研究A⑨		1	SEM617	春秋	演習	教授	松田英子	
社会心理学総合研究B⑨		1	SEM618					
社会心理学総合研究A⑩		1	SEM619		演習			本年度休講
社会心理学総合研究B⑩		1	SEM620					
社会心理学総合研究A⑪		1	SEM621	春秋	演習	教授	桐生正幸	
社会心理学総合研究B⑪		1	SEM622					
社会心理学総合研究A⑫		1	SEM623	春秋	演習	教授	山田一成	
社会心理学総合研究B⑫		1	SEM624					
社会心理学総合研究A⑬		1	SEM625	春秋	演習	教授	加藤司	
社会心理学総合研究B⑬		1	SEM626					
社会心理学研究指導ⅠA	態 度		REG601	春秋		教授	北村英哉	
社会心理学研究指導ⅠB			REG602					
社会心理学研究指導ⅡA	認 知		REG603	春秋		准教授	尾崎由佳	
社会心理学研究指導ⅡB			REG604					
社会心理学研究指導ⅢA	自 己		REG605	春秋		教授	安藤清志	
社会心理学研究指導ⅢB			REG606					
社会心理学研究指導ⅣA	集 団 過 程		REG607	春秋		客員教授	堀毛一也	
社会心理学研究指導ⅣB			REG608					
社会心理学研究指導ⅤA	性 格		REG609	春秋		教授	松田英子	
社会心理学研究指導ⅤB			REG610					
社会心理学研究指導ⅥA	発 達		REG611	春秋		教授	久保ゆかり	
社会心理学研究指導ⅥB			REG612					
社会心理学研究指導ⅦA	犯 罪		REG613	春秋		教授	桐生正幸	
社会心理学研究指導ⅦB			REG614					
社会心理学研究指導ⅧA	社 会 意 識		REG615	春秋		教授	山田一成	
社会心理学研究指導ⅧB			REG616					
社会心理学研究指導ⅨA	感情・動機づけ		REG617	春秋		教授	戸梶亜紀彦	
社会心理学研究指導ⅨB			REG618					
社会心理学研究指導ⅩA	情 報 処 理		REG619	春秋		教授	大島尚	
社会心理学研究指導ⅩB			REG620					
社会心理学研究指導ⅪA	対 人 関 係		REG621	春秋		教授	片山美由紀	
社会心理学研究指導ⅪB			REG622					
社会心理学研究指導ⅫA	健 康		REG623	春秋		教授	加藤司	
社会心理学研究指導ⅫB			REG624					

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目(主指導教授1名・副指導教授2名)を上限として、履修・修得することができる(各研究指導は、指定された講義または演習において行う)。
3. 主指導教授が担当する「講義」または「演習」は、同一科目を在学中各2回(8単位)まで履修・単位修得することができ、かつ修得した単位は修了単位として認められる。
3回目以降(長期履修学生および原級した場合等)の履修・聴講は、成績および単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、ここで対象とする「講義」または「演習」は、「研究指導」と共通して開講されるものに限る。
4. 履修方法3以外の「講義」または「演習」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができるが、この場合、修了単位として認められるのは、最初に修得した成績および単位のみとする。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学(協定校)の授業科目を履修することができる(同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない)。
また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づき、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位(既修得単位)と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。

■専門社会調査士の資格取得希望者は、pp.218～219を参照のうえ、不明な点があれば、2019年度本学連絡責任者(長津一史教授)または大学院教務課窓口に必ず相談すること。

博士後期課程

授業科目・研究指導		2015年度以降 入学生適用		科目 ナンバリング	学期	講義・ 演習の 別	職 名	担 当 教 員	備考
2014年度以前 入学生適用	単 位								
社会心理学特殊研究Ⅰ	4	社会心理学特殊研究ⅠA	2	PSY701	春秋	講義	教授	大島 尚	社会心理学研究指導 ⅤA/ⅤBと共通
		社会心理学特殊研究ⅠB	2	PSY702					
社会心理学特殊研究Ⅱ	4	社会心理学特殊研究ⅡA	2	PSY703	春秋	講義	教授	加藤 司	社会心理学研究指導 ⅥA/ⅥBと共通
		社会心理学特殊研究ⅡB	2	PSY704					
社会心理学特殊研究Ⅲ	4	社会心理学特殊研究ⅢA	2	PSY705	春秋	講義	教授	北村 英哉	社会心理学研究指導 ⅦA/ⅦBと共通
		社会心理学特殊研究ⅢB	2	PSY706					
社会心理学特殊研究Ⅳ	4	社会心理学特殊研究ⅣA	2	PSY707	春秋	講義	教授	安藤 清志	社会心理学研究指導 ⅧA/ⅧBと共通
		社会心理学特殊研究ⅣB	2	PSY708					
社会心理学特殊研究Ⅴ	4	社会心理学特殊研究ⅤA	2	PSY709	春秋	講義	教授	松田 英子	社会心理学研究指導 ⅨA/ⅨBと共通
		社会心理学特殊研究ⅤB	2	PSY710					
社会心理学特殊研究Ⅵ	4	社会心理学特殊研究ⅥA	2	PSY711	春秋	講義	教授	久保 ゆかり	社会心理学研究指導 ⅩA/ⅩBと共通
		社会心理学特殊研究ⅥB	2	PSY712					
社会心理学特殊研究Ⅶ	4	社会心理学特殊研究ⅦA	2	PSY713	春秋	講義	客員教授	堀毛 一也	社会心理学研究指導 ⅪA/ⅪBと共通
		社会心理学特殊研究ⅦB	2	PSY714					
社会心理学特殊研究Ⅷ	4	社会心理学特殊研究ⅧA	2	PSY715	春秋	講義	教授	戸梶 亜紀彦	社会心理学研究指導 ⅫA/ⅫBと共通
		社会心理学特殊研究ⅧB	2	PSY716					
社会心理学特殊研究Ⅸ	4	社会心理学特殊研究ⅨA	2	PSY717	春秋	講義	教授	桐生 正幸	社会心理学研究指導 ⅬA/ⅬBと共通
		社会心理学特殊研究ⅨB	2	PSY718					
社会心理学特殊研究ⅩA	2	社会心理学特殊研究ⅩA	2	PSY719		講義			本年度休講
社会心理学特殊研究ⅩB	2	社会心理学特殊研究ⅩB	2	PSY720					
社会心理学特殊研究ⅪA	2	社会心理学特殊研究ⅪA	2	PSY721	春秋	講義	教授	山田 一成	社会心理学研究指導 ⅭA/ⅭBと共通
社会心理学特殊研究ⅪB	2	社会心理学特殊研究ⅪB	2	PSY722					
社会心理学総合研究①	2	社会心理学総合研究A①	1	SEM701		演習			本年度休講
		社会心理学総合研究B①	1	SEM702					
社会心理学総合研究②	2	社会心理学総合研究A②	1	SEM703	春秋	演習	教授	加藤 司	
		社会心理学総合研究B②	1	SEM704					
社会心理学総合研究③	2	社会心理学総合研究A③	1	SEM705	春秋	演習	教授	北村 英哉	
		社会心理学総合研究B③	1	SEM706					
社会心理学総合研究④	2	社会心理学総合研究A④	1	SEM707	春秋	演習	教授	安藤 清志	
		社会心理学総合研究B④	1	SEM708					
社会心理学総合研究⑤	2	社会心理学総合研究A⑤	1	SEM709	春秋	演習	教授	松田 英子	
		社会心理学総合研究B⑤	1	SEM710					
社会心理学総合研究⑥	2	社会心理学総合研究A⑥	1	SEM711	春秋	演習	教授	久保 ゆかり	
		社会心理学総合研究B⑥	1	SEM712					
社会心理学総合研究⑦	2	社会心理学総合研究A⑦	1	SEM713	春秋	演習			本年度休講
		社会心理学総合研究B⑦	1	SEM714					
社会心理学総合研究⑧	2	社会心理学総合研究A⑧	1	SEM715	春秋	演習	教授	戸梶 亜紀彦	
		社会心理学総合研究B⑧	1	SEM716					
社会心理学総合研究⑨	2	社会心理学総合研究A⑨	1	SEM717	春秋	演習	教授	桐生 正幸	
		社会心理学総合研究B⑨	1	SEM718					
社会心理学総合研究A⑩	1	社会心理学総合研究A⑩	1	SEM719		演習			本年度休講
社会心理学総合研究B⑩	1	社会心理学総合研究B⑩	1	SEM720					
社会心理学総合研究A⑪	1	社会心理学総合研究A⑪	1	SEM721	春秋	演習	教授	山田 一成	
社会心理学総合研究B⑪	1	社会心理学総合研究B⑪	1	SEM722					
社会心理学研究指導Ⅰ		社会心理学研究指導ⅠA		REG701	春秋		教授	加藤 司	
		社会心理学研究指導ⅠB		REG702					
社会心理学研究指導Ⅱ		社会心理学研究指導ⅡA		REG703	春秋		教授	安藤 清志	
		社会心理学研究指導ⅡB		REG704					
社会心理学研究指導Ⅲ		社会心理学研究指導ⅢA		REG705	春秋		客員教授	堀毛 一也	
		社会心理学研究指導ⅢB		REG706					
社会心理学研究指導Ⅳ		社会心理学研究指導ⅣA		REG707	春秋		教授	桐生 正幸	
		社会心理学研究指導ⅣB		REG708					
社会心理学研究指導Ⅴ		社会心理学研究指導ⅤA		REG709	春秋		教授	大島 尚	
		社会心理学研究指導ⅤB		REG710					
社会心理学研究指導ⅥA		社会心理学研究指導ⅥA		REG711	春秋		准教授	尾崎 由佳	
社会心理学研究指導ⅥB		社会心理学研究指導ⅥB		REG712					
社会心理学研究指導ⅦA		社会心理学研究指導ⅦA		REG713	春秋		教授	松田 英子	
社会心理学研究指導ⅦB		社会心理学研究指導ⅦB		REG714					
社会心理学研究指導ⅧA		社会心理学研究指導ⅧA		REG715	春秋		教授	北村 英哉	
社会心理学研究指導ⅧB		社会心理学研究指導ⅧB		REG716					
社会心理学研究指導ⅨA		社会心理学研究指導ⅨA		REG717	春秋		教授	久保 ゆかり	
社会心理学研究指導ⅨB		社会心理学研究指導ⅨB		REG718					
社会心理学研究指導ⅩA		社会心理学研究指導ⅩA		REG719	春秋		教授	戸梶 亜紀彦	
社会心理学研究指導ⅩB		社会心理学研究指導ⅩB		REG720					
社会心理学研究指導ⅪA		社会心理学研究指導ⅪA		REG721	春秋		教授	山田 一成	
社会心理学研究指導ⅪB		社会心理学研究指導ⅪB		REG722					

修了に必要な単位等

主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目(主指導教授1名・副指導教授2名)を上限として、履修・修得することができる(各研究指導は、指定された講義において行う)。
3. 本表に掲げたものの他、指導教授が研究指導上必要と認めた場合は、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学(協定校)の授業科目を履修することができる。

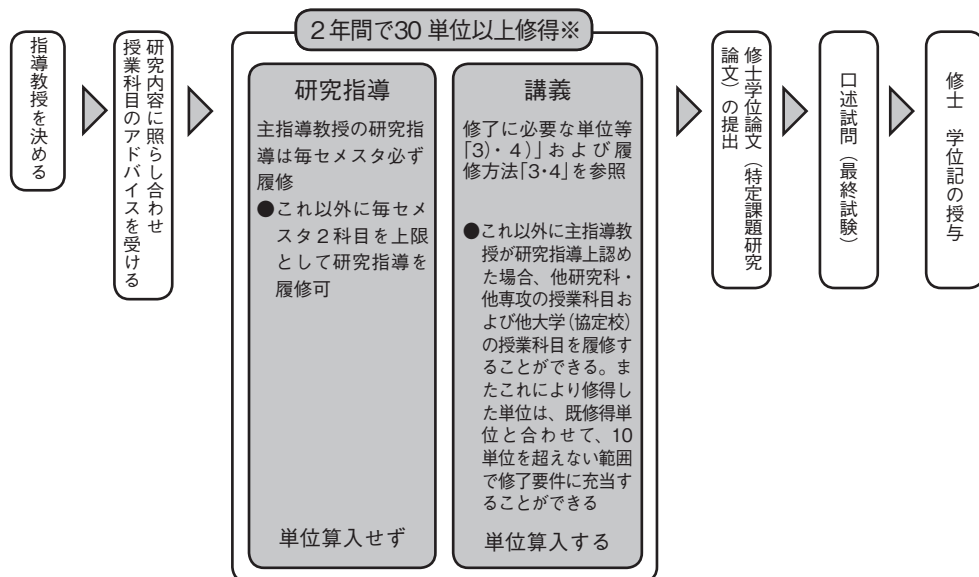
注) 通年制の学生は、「セメスタ」を「年度」と読み替えること。

■専門社会調査士の資格取得希望者は、pp.218～219を参照のうえ、不明な点があれば、2019年度本学連絡責任者(長津 一史教授)または大学院教務課窓口に必ず相談すること。
(資格申請のための要件のうち、p.219 (2) ②の科目は、博士前期課程開講科目のため、修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない)

福祉社会システム専攻

修士課程

履修の流れ



特定課題研究論文を修士学位論文に代える場合は、2年間で36単位以上修得

※本専攻では、授業内容の理解や自身の研究を一層深めるために、授業及び研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

福祉社会システム専攻

修士課程

区分	授業科目	単位	科目ナンバリング	学期	講義・演習の別	職名	担当教員	備考
基礎科目	研究基礎論	2	SEM601	春	講義	教授 教授 教授 教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授	小紀 澤 浩 明 紀 須 葉 子 高 田 木 綿 藤 山 直 樹 文 林 慶 子 松 本 貞 實 萩 野 剛 史 村 野 剛 史 原 圭 一 尾 圭 史 紀 林 剛 史 葉 慶 子 弘 美 茂 実 貞 實	必修科目 オムニバス方式
	実践知と理論	2	SEM602	秋	講義	教授	紀 林 剛 史	必修科目 オムニバス方式
	現代社会論	2	SOC601	春	講義	教授	紀 林 剛 史	
	社会調査論	2	SOC602	春	講義	非常勤講師	小山 弘 美	
	研究方法論A(量的データの分析)	2	SOC603	秋	講義	非常勤講師	大 槻 茂 実	
研究方法論B(質的データの分析)	2	SOC604	秋	講義	教授	文 貞 實		
専門科目 (社会学系)	社会学的認識論A	2	SOC605	春	講義	教授	紀 葉 子	福祉社会システム研究 指導ⅠA/Bと共通
	社会学的認識論B	2	SOC606	秋	講義			
	グローバリゼーションと現代社会A	2	CUA601	春	講義	教授	松 本 誠 一	福祉社会システム研究 指導ⅡA/Bと共通
	グローバリゼーションと現代社会B	2	CUA602	秋	講義			
	グローバリゼーションとボランティア・ 非営利組織論	2	SOC607	秋	講義	教授	須 田 木 綿 子	
	地域と現代社会A	2	SOC608	春	講義	教授	文 貞 實	福祉社会システム研究 指導ⅢA/Bと共通
	地域と現代社会B	2	SOC609	秋	講義			
	教育システムと現代社会A	2	SOE601	春	講義	教授	小 澤 浩 明	福祉社会システム研究 指導ⅣA/Bと共通
	教育システムと現代社会B	2	SOE602	秋	講義			
	雇用・労働システムと現代社会A	2	SOC610	春	講義	准教授	村 尾 祐 美 子	福祉社会システム研究 指導ⅤA/Bと共通
	雇用・労働システムと現代社会B	2	SOC611	秋	講義			
	キャリアデザイン論A	2	SOC616	春	講義	准教授	榊 原 圭 子	福祉社会システム研究 指導ⅩA/Bと共通
	キャリアデザイン論B	2	SOC617	秋	講義			
	ジェンダーと現代社会	2	SOC613	秋	講義	非常勤講師	皆 川 満 寿 美	
	子どもと現代社会	2	SOC614	秋	講義	非常勤講師	立 柳 聡	
貧困と現代社会	2	SOC615	秋	講義	非常勤講師	北 川 由 紀 彦		
専門科目 (福祉学系)	高齢者ケアシステム論A	2	SWS601	春	講義	教授	須 田 木 綿 子	福祉社会システム研究 指導ⅦA/Bと共通
	高齢者ケアシステム論B	2	SWS602	秋	講義			
	ソーシャルワークと権利擁護論A	2	SWS603	春	講義	教授	高 山 直 樹	福祉社会システム研究 指導ⅧA/Bと共通
	ソーシャルワークと権利擁護論B	2	SWS604	秋	講義			
	多文化共生システム論A	2	SWS605	春	講義	准教授	萩 野 剛 史	福祉社会システム研究 指導ⅨA/Bと共通
	多文化共生システム論B	2	SWS606	秋	講義			
	グローバリゼーションと社会福祉	2	SWS607	秋	講義	非常勤講師	新 名 正 弥	
	ケアマネジメントと地域包括ケアシステム論	2	SWS608	春	講義	教授	藤 林 慶 子	福祉社会システム研究 指導ⅥA/Bと共通
	スーパービジョン・実践評価論	2	SWS609	秋	演習			
	コミュニティケアシステム論	2	SWS610	春	講義	非常勤講師	和 秀 俊 夫	
	ソーシャルワーク論	2	SWS611	秋	演習	非常勤講師	久 松 信 夫	
	障害者ソーシャルワーク論	2	SWS612	秋	講義	非常勤講師	大 村 美 保	
	医療ソーシャルワーク論	2	SWS613	秋	講義	非常勤講師	若 林 浩 司	
	精神保健福祉論	2	SWS614	春	講義	非常勤講師	山 口 創 生	
	保健福祉サービスマネジメント論	2	SWS615	春	講義	非常勤講師	小 山 秀 夫	隔年開講
医学と福祉・社会的課題A	2	RSW601	春	講義	非常勤講師	高 橋 龍 太 郎	集中講義	
医学と福祉・社会的課題B	2	RSW602	秋	講義				

区分	授業科目	単位	科目ナンバリング	学期	講義・演習の別	職名	担当教員	備考
研究指導	福祉社会システム研究指導ⅠA		REG601	春		教授	紀 葉 子	
	福祉社会システム研究指導ⅠB		REG602	秋		教授	紀 葉 子	
	福祉社会システム研究指導ⅡA		REG603	春		教授	松 本 誠 一	
	福祉社会システム研究指導ⅡB		REG604	秋		教授	松 本 誠 一	
	福祉社会システム研究指導ⅢA		REG605	春		教授	文 貞 實	
	福祉社会システム研究指導ⅢB		REG606	秋		教授	文 貞 實	
	福祉社会システム研究指導ⅣA		REG607	春		教授	小 澤 浩 明	
	福祉社会システム研究指導ⅣB		REG608	秋		教授	小 澤 浩 明	
	福祉社会システム研究指導ⅤA		REG609	春		准教授	村 尾 祐 美 子	
	福祉社会システム研究指導ⅤB		REG610	秋		准教授	村 尾 祐 美 子	
	福祉社会システム研究指導ⅥA		REG611	春		教授	藤 林 慶 子	
	福祉社会システム研究指導ⅥB		REG612	秋		教授	藤 林 慶 子	
	福祉社会システム研究指導ⅦA		REG613	春		教授	須 田 木 綿 子	
	福祉社会システム研究指導ⅦB		REG614	秋		教授	須 田 木 綿 子	
	福祉社会システム研究指導ⅧA		REG615	春		教授	高 山 直 樹	
	福祉社会システム研究指導ⅧB		REG616	秋		教授	高 山 直 樹	
	福祉社会システム研究指導ⅨA		REG617	春		准教授	荻 野 剛 史	
	福祉社会システム研究指導ⅨB		REG618	秋		准教授	荻 野 剛 史	
	福祉社会システム研究指導ⅩA		REG619	春		准教授	榊 原 圭 子	
	福祉社会システム研究指導ⅩB		REG620	秋		准教授	榊 原 圭 子	

修了に必要な単位等

- 1) 修了要件となる科目で30単位以上修得すること。ただし、修士論文に代えて学則第12条の特定の課題についての研究成果により審査を受けようとする者は、修了要件となる科目で36単位以上修得すること。
- 2) 主指導教授の「研究指導」を、毎セメスタ必ず履修すること。
- 3) 基礎科目
 - ①全体で4科目8単位以上修得すること。
 - ②必修科目2科目4単位を修得すること。
 - ③選択科目から2科目4単位以上修得すること。
- 4) 専門科目
 - ①全体で6科目12単位以上修得すること。
 - ②社会学系から3科目6単位を修得すること。
 - ③福祉学系から3科目6単位を修得すること。

履修方法

1. 履修する授業科目は、指導教授の指示を受けて決定すること。
2. 指導教授は、主指導教授1名・副指導教授1名の計2名とする。ただし、主指導教授の判断により、副指導教授が2名となる場合がある。「研究指導」は、セメスタ毎に3科目（主指導教授1名・副指導教授2名）を上限として、履修・修得することができる。
3. 主指導教授が担当する「演習」または「講義」は、在学中各2回（8単位）まで履修・単位修得することができ、かつ修得した単位は修了単位として認められる。
3回目以降（長期履修学生および原級した場合等）の履修・聴講は、成績および単位は認定されるが、修了要件としては扱わない。なお、該当する科目は大学院要覧において定める。
4. 履修方法3以外の「演習」または「講義」は、同一科目を在学中何回でも履修・単位修得することができるが、この場合、修了単位として認められるのは、最初に修得した成績および単位のみとする。
5. 本表に掲げたものの他、指導教授が教育上必要と認めるときは、学則第8条に基づき、本大学院の他研究科・専攻の授業科目および他大学（協定校）の授業科目を履修することができる（同一科目は1回目のみ修了要件として扱い、2回目以降の履修によって修得した成績及び単位は認定されるが、修了要件としては扱わない）。
また、上記により履修し修得した単位は、学則第10条の2に基づく、本大学院に入学する前に修得し、本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなす単位（既修得単位）と合わせて、10単位を超えない範囲で修了要件に充当することができる。